

別紙

I. 事業評価総括表

(単位:円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備考
1	地域活性化措置	恵庭市立保育園運営事業	恵庭市	100,000	100,000	総事業費382,300円

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	地域活性化措置	恵庭市立保育園運営事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		恵庭市		
交付金事業実施場所		恵庭市栢陽町3丁目		
交付金事業の概要		一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現するため、保育サービスの充実を図ります。 ・恵庭市立保育園に勤務する保育士1名(1ヶ月)9月分の人件費(給料)		
総事業費	382,300	交付金充当額	100,000	
		うち文部科学省分	-----	
		うち経済産業省分	100,000	
交付金事業の成果目標	<p>【事業の必要性】一人ひとりの子どもが健やかに育つには、子どもが一日の大半を過ごす教育・保育の場は、子どもの成長に重要な役割を果たしており、適切な環境整備が求められています。</p> <p>【現状と問題点】 恵庭市では公立保育園2箇所、公設民営保育園1箇所、私立保育園1箇所、認定子ども園7箇所となっています。保育園は安心して子どもを預けられる施設であることはもとより、多様化する保育ニーズや子育て支援サービスなどへの決め細やかな対応が期待されており、保育サービスの内容の充実がますます求められています。</p> <p>【成果目標】 恵庭市では一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現するため『えにわっこ☆すこやかプラン』を策定しています。本市の貴重な宝である子どもたちが充実した保育を受けることが目標となります。本交付金を活用することにより、保育事業のサービスの充実を図り、市ホームページにてPRを行うことで、発電用施設の設置及び運転の円滑化のため、地域の理解を促進していくこととしています。</p>			
交付金事業の成果指標	成果目標の達成のために保育・施設の質の向上が必要となります。そのため本交付事業により保育士1名の確保を図り、保育事業の充実したサービスを図っていきます。			
交付金事業の成果及び評価	本交付金の活用により、平成29年9月の1ヶ月間において保育士1名を確保し、子育て家庭への支援や子育てを地域社会全体で支える仕組みの構築に寄与し、保育事業の安定的な運営に貢献しました。「えにわっこ☆すこやかプラン」の「第3次保育計画」のもと、需要の高い0歳児の拡大を図り、特別支援児童の受入体制を整備しました。恵庭市では子育て支援を必要とする家庭が増加傾向にあるため、今後も各種計画事業を推進し、地域の理解促進を図っていく予定です。 (平成28年度入園者数90名 ⇒平成29年度入園者数 93名)			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	保育士人件費	雇用	保育士1名	382,300
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度 平成34年度				

(備考) (1) 事業ごとに作成すること。

(2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。

(3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。

(4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。

(5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。

(6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じて欄を設けること。

(7) 成果及び評価に係る第三者機関等を活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。